



あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。

(マタイによる福音書5章16節)

Let your light so shine before people. (Matthew 5:16)



学校創立 記念講演会

日本福音ルーテル協会総会議長

ホンモノと出会う

大柴讓治先生

九州学院では1月19年として定め、毎年日を学院の創立記念日(1910年同日設立)として、創立記念講演会を行っています。演会を1911(本年は1月20日(月))

日本福音ルーテル教会総会議長の大柴讓治先生を講師にお迎えして『ホンモノと出会う』の演題で中高生にご講演をたまりました。

大柴先生はご自身の半生を振り返りながらその時々での思いを、さまざまな出会いや体験と絡めて語られました。高校2年生のときに大手術と40日間におたる入院生活をされた先生は「忍耐力と想像力、俯瞰力、「精神の自由」を獲得」され

レトの言葉「などから支えられました。皆さんも『自分を越えたいところ(主なる神)から支えられていく必要』があることを、中高生の今の時期にこそぜひおぼえてほしいので」と、傾聴する生徒たちに語られました。

ご講演のまとめで大柴先生は「良い師や仲間、親友との出会いを大切にしてください。『ホンモノ』と出会う感動体験なしに皆さんの情操は育めません。そして『本当の明日』につながる神様との出会いを『青春の日々』(コヘレト12:1)にしてください。神を愛し、自己を愛し、隣人を愛することを通して、皆さんの『魂』がより豊かなものとなるように願っています」と優しく生徒たちに語りかけていました。

2月7日(金)、熊本ホテルキャッスルにおいて、九州学院中学校・高等学校全国優勝祝賀会が開催されました。この祝賀会は過去1年間に全国大会優勝の栄冠に輝いた生徒と指導者の偉業を称えることを趣旨として、毎年この時期に学院主催で開催しているものです。今回は、団体の部で中高剣道部が、個人の部で高校自転車競技部の松本選手と中学剣道部の高島選手が、各優勝を祝されました。会場には来賓をはじめ多くの関係者が集まり、全国優勝の喜びを分かち合うとともに、祝福や激励の言葉が各優勝者に絶え間なく送られていました。

全国優勝祝賀会を開催

高校団体の部優勝

●剣道部

●第28回全国高等学校剣道選抜大会

米田好太郎(3年)

相馬 武蔵(3年)

岩間 功樹(3年)

山平昌太郎(3年)

門間 光児(3年)

荒木 京介(2年)

鈴木 龍哉(2年)

米田好太郎(3年)

相馬 武蔵(3年)

岩間 功樹(3年)

山平昌太郎(3年)

荒木 京介(2年)

鈴木 龍哉(2年)

平尾 尚武(2年)

中学団体の部優勝

●剣道部

●第49回全国中学校剣道大会

福岡 勇馬(3年)

高島壮石馬(3年)

荒木 悠(3年)

中村 成真(3年)

小田 諒(3年)

吉岡慶治朗(3年)

河野 颯斗(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高島壮石馬(3年)

高校個人の部優勝

●自転車競技部

●第54回全国都道府県対抗自転車競技大会少年男子ケイリン

祝賀会で謝辞を述べる

●米田前高校剣道部主将

「九州学院をもちと良い学校にしよう。私たち一人ひとりがさらに善い自分を目指そう。その積み重ねが皆さんの未来と九学の歴史を創っていく。全校が集まる場でよく使うフレーズです。そして、「私たちは、建学の精神と教育目標を先輩たちから継承しているのです。この世に生がある限り、私たちは生涯九州学院に連なる者として、天を敬い、人を大切に、社会の役に立つ人になろう」と続きます。目の前にいる生徒たちの豊かな人生を願いながら熱く語る時、若き日を九州学院で共に過ごした同級生たちの姿が目に見えます。

私たちが、神の不思議な導きの中で九州学院とつながり、日々新しい朝を与えられています。生かされていることへの感謝の思いと祈りをもって、共に豊かな歩みを進めていきたいものです。九州学院において、さらに良い教育を進められますように、そして、社会の役に立つ善き人を世に送り出すことができますように、今後とも皆様方からのご理解と一層のご支援を賜ることができましたら幸いに存じます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

「わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。」(聖書第IIコリント4:18)



「私は深い悩みの日々のなか旧約聖書『コヘレト』の言葉「などから支えられました。皆さんも『自分を越えたいところ(主なる神)から支えられていく必要』があることを、中高生の今の時期にこそぜひおぼえてほしいので」と、傾聴する生徒たちに語られました。

ご講演のまとめで大柴先生は「良い師や仲間、親友との出会いを大切にしてください。『ホンモノ』と出会う感動体験なしに皆さんの情操は育めません。そして『本当の明日』につながる神様との出会いを『青春の日々』(コヘレト12:1)にしてください。神を愛し、自己を愛し、隣人を愛することを通して、皆さんの『魂』がより豊かなものとなるように願っています」と優しく生徒たちに語りかけていました。

2月7日(金)、熊本ホテルキャッスルにおいて、九州学院中学校・高等学校全国優勝祝賀会が開催されました。この祝賀会は過去1年間に全国大会優勝の栄冠に輝いた生徒と指導者の偉業を称えることを趣旨として、毎年この時期に学院主催で開催しているものです。今回は、団体の部で中高剣道部が、個人の部で高校自転車競技部の松本選手と中学剣道部の高島選手が、各優勝を祝されました。会場には来賓をはじめ多くの関係者が集まり、全国優勝の喜びを分かち合うとともに、祝福や激励の言葉が各優勝者に絶え間なく送られていました。



九州学院チャプレン・副院長 小副川 幸孝

聖書の最初に収められている『創世記』の初めのほうに、「ノアの洪水物語」と呼ばれる神話が記されています。「洪水物語」そのものは、古代メソポタミア文明を築いたシュメール人の粘土板や『ギルガメッシュ叙事詩』にも記され、洪水層と呼ばれる地層も発見されていることから紀元前3000年ごろにオリエント地方一帯を襲った大洪水が史的事実として知られています。しかし、『創世記』の「ノアの洪水物語」は、この史実を基に「ノア」という一人の人の姿を通して独自の展開をします。

この「ノア」を紹介するにあたり、聖書は「その世代の中で、ノアは神に従う無垢な人であった」と述べますが、ノアは悪がはびこった世界に生きていた人です。そして、彼は、彼を救おうとされる神から山上で舟を造るという非合理的な命令を受け、その作業のために日々を労していきます。彼は自分が労していることが何のためであるかはわかりません。しかし、人から非難されようと、馬鹿にされようと、まったく非合理的に見える山上での箱舟の建設に従事していくのです。しかしやがて、人間を苦しめ滅ぼす大洪水が襲ってきたとき、非合理的に見えるようにも神を信じて造った箱舟は、それが押し寄せてくれば来るほど高く引き上げられていくのです。

この物語は、たとえ今、意味が分からなくても、無駄や無意味で非合理的だと思われても神を信頼して努力する人間の慰めの物語でもあります。そのように、2020年も信頼をもって歩み続けられればと、願っています。

高校個人の部優勝

●自転車競技部

●第54回全国都道府県対抗自転車競技大会少年男子ケイリン

祝賀会で謝辞を述べる

●米田前高校剣道部主将

「九州学院をもちと良い学校にしよう。私たち一人ひとりがさらに善い自分を目指そう。その積み重ねが皆さんの未来と九学の歴史を創っていく。全校が集まる場でよく使うフレーズです。そして、「私たちは、建学の精神と教育目標を先輩たちから継承しているのです。この世に生がある限り、私たちは生涯九州学院に連なる者として、天を敬い、人を大切に、社会の役に立つ人になろう」と続きます。目の前にいる生徒たちの豊かな人生を願いながら熱く語る時、若き日を九州学院で共に過ごした同級生たちの姿が目に見えます。

私たちが、神の不思議な導きの中で九州学院とつながり、日々新しい朝を与えられています。生かされていることへの感謝の思いと祈りをもって、共に豊かな歩みを進めていきたいものです。九州学院において、さらに良い教育を進められますように、そして、社会の役に立つ善き人を世に送り出すことができますように、今後とも皆様方からのご理解と一層のご支援を賜ることができましたら幸いに存じます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

「わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。」(聖書第IIコリント4:18)

特別講演会

知る力と見抜く力を身に付けて

福岡からのメッセージ 片岡輝美先生



11月1日(金)、九州学院総合体育館において特別講演会(ミッシェンウィーク講演会と創立者の精神をおぼえる会を兼ねた講演会)が開催されました。講師として片岡輝美先生を...

「九学祭」校内発表・一般公開とも大盛況!

10月25日(金)・26日(土)に毎年恒例の九学祭が盛大に催されました。以前は隔年開催であった一般公開も2017年度より毎年開催へと変更されています。初日の校内発表は書道部による揮毫から始まり、チアダンス部、空手道部演武、ギター演奏、合唱部、ヒップホップダンス(2組)がそれぞれ会場を大いに盛り上げました。

翌日の一般公開には早くから多数の来場者があり、クラスや部活動、育友会による展示会場や模擬店はいづれも盛況でありました。また、3号館ホールで開催されたステージ発表では、合唱部によるコーラスのほか、4組の発表(ギター・歌・ダンス・バンド)があり、御礼申し上げます。



全国大会(駅伝・バスケットボール) 皆さまの応援に感謝申し上げます!

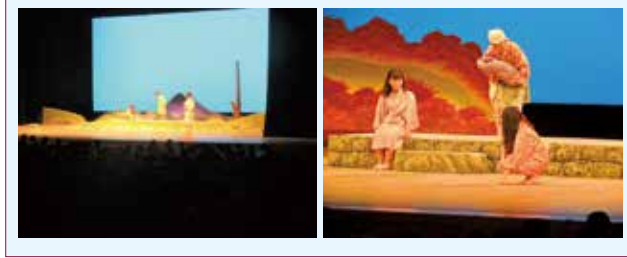
12月下旬、陸上競技部(駅伝チーム)とバスケットボール部がそれぞれ全国大会で活躍して高評価を得ました。12月22日(日)、京都市で行われた男子第70回全国高校駅伝競走大会で、九州学院は2時間2分39秒の好タイムで前回大会に続く4位入賞を挙げました。

12月24日(火)にエスフォルタアリーナ八王子での第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会男子1回戦に臨んだ九州学院は文芸芸術大学附属(栃木)に82対74で粘り勝ち。会場を調布市の武蔵野の森総合スポーツプラザに移した25日(水)の2回戦では東海大札幌(北海道)に76対44で快勝しました。

12月26日(木)に行われた3回戦では、第1シードで全国高校総体優勝の福岡第一に59対104で敗れましたが、拮抗する場面も見られ、点差以上に善戦したとの声もいただきました。両大会には全国各地から応援に駆けつけていただき、またそれぞれの場で熱く応援していただきましたことに紙面上ではありますが厚く感謝申し上げます。

芸術鑑賞『泥かぶら』生徒出演

10月28日(月)午後、中高合同で市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市市民会館)において芸術(演劇)鑑賞を行いました。今回は劇団新制作座の皆さまによる演劇『泥かぶら』(プロローグと三幕七場)を鑑賞しました。迫真の演劇と心温まる物語に生徒たちはたちどころに引き込まれ、終演後には大きな拍手が沸き起こっていました。また、今回は初の試みとして本校の高校生2人が後半冒頭部分を中心に特別出演させていただきました。当日リハーサル限りの練習機会ではありましたが、劇団の皆さまの丁寧なご指導をいただいたおかげで、2人とも自然な演技を行うことができました。



川野涼多選手(3年)がNPBへ! 埼玉西武ライオンズから4位指名



10月17日(木)、日本野球機構(NPB)主催による2019年プロ野球ドラフト会議が東京都内であり、川野涼多選手(3年)が埼玉西武ライオンズから4位で指名されました。川野選手は50m走5秒9の脚力と強肩を併せ持つ遊撃手として1年時から活躍。2年秋からは主将も務めました。走攻守三拍子揃った内野手として高い評価をいただきました。11月には契約交渉で合意し、12月には新入団選手発表会に臨んだ川野選手。背番号56に決まった川野選手がプロの舞台で活躍する姿が期待されています。今季は育成を含めて九州出身現役選手が7人NPBに在籍しています。各選手の活躍にぜひご注目ください。

九州学院と九州女学院当時は1990年にオーストラリア連邦アデレード市のインマヌエル・カレッジとの姉妹校締結を行い、相互に交換留学生を派遣したり、隔年で訪問研修団派遣を実施したりするなど、密接な関係

豪州姉妹校と新留学制度を締結 短期交換留学がスタート 九州学院と九州女学院当時は1990年にオーストラリア連邦アデレード市のインマヌエル・カレッジとの姉妹校締結を行い、相互に交換留学生を派遣したり、隔年で訪問研修団派遣を実施したりするなど、密接な関係

限られた高校生活の期間で一人でも多くの生徒が留学の機会を得られることをめざす新交換留学制度が、国際人養成に寄与することが期待されています。

春の全国大会(選抜など)続々と出場決定 九州健児の活躍にご声援をお願いします!

11月から1月にかけて、全国選抜大会等の出場権をかけた大会や予選が多くの競技で開催され、以下の競技および種目での全国出場が決定しています。皆さまのご声援を宜しくお願い申し上げます。

- 男子団体組手 (3月22日)団体戦
男子団体形 (3月22日)団体戦
女子団体形
男子個人形
金子 千秋(2年)
女子個人形
木原 愛菜(1年)

主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に 11月22日(金)、正門近くでクリスマスツリー点灯式を行いました。新4号館完成後2度目の点灯式を迎え、木々に施されたイルミネーションと壁面の十字架のライトアップが見事に調和した美しい光が校内に灯されました。参加者はキャンドルを手にし、声高らかにクリスマスソングの讃美歌とともに賛美しました。

12月20日(金)、総合体育館において学院クリスマス 12月19日(木)、3号館ホールにおいて燭火礼拝が行われました。消灯した会場内で燦めくキャンドルの光は、主イエスのご降誕の意味と喜びを象徴する美しい輝きとなりました。

クリスマス献金についての報告 クリスマス献金の合計額は437,804円でした。感謝して報告させていただきます。誠にありがとうございました。この献金はChild Fund Japanの活動である「スポンサーシップ・プログラム」などを通して、支援を必要とする方々に送らせていただきます。

参加者はそれぞれの感謝と願いとを、登壇者の祈りに重ねました。

九州学院創立110周年 震災復興特別募金 第3回イベント開催! 2020年6月12日(金)開催予定 詳細は決定しだい九州学院HPなどでお知らせします

九学同窓会だより

同窓会若手の会主催

チャペル成人式に220名

1月13日(月)祝、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて、成人式が行われました。

会場には新成人(S70回・J68回)220名をはじめ、保護者や関係者を合わせて300人以上が参加しました。7回目を迎えるこの成人式は礼拝で始まり、晴れ着姿の新成人たちは讃美歌とともに歌い、祝福のメッセージを小副川チャペルから受けました。

恒例の九州学院卒業生義務制教職員同窓会(津田英樹新会長)がホテルメルパルク熊本において行われました。今回は、83歳の岩津先生(S77回)から新採の若い先生まで50名以上が参加し、和気あいあいとしたムードの中、お互いの近況や学院時代の思い出話などで大いに盛り

「義務制教職員同窓会」を開催

1月5日(日)、恒例の九州学院卒業生義務制教職員同窓会(津田英樹新会長)がホテルメルパルク熊本において行われました。今回は、83歳の岩津先生(S77回)から新採の若い先生まで50名以上が参加し、和気あいあいとしたムードの中、お互いの近況や学院時代の思い出話などで大いに盛り

「傘寿の同級生の授業を参観」 ～S11回(J9回)が記念礼拝・祝賀会～

令和元年11月11日、九州学院S11回(J9回)の卒業生の傘寿のお祝い会が挙行され、県内外から約50名が参加、母校のブラウン・メモリアル・チャペルでの記念礼拝、夜は鶴屋のカーネーションホールで祝賀会が開かれました。



実はこの日特筆すべき出来事がありました。未だ現役で母校の教壇に立つ化学の武藤紘成先生(S11回)の授業をこの日来校した同級生が皆で参観したのです。映像を用いての化学の授業中に年配の男性の一群がソロソロと教室に入って来ると生徒たちは何が起こったのかと驚いた様子でした。

「後ろにおられる皆さんは武藤先生の同級生です。例えばこのクラスの一人が将来教師になり80歳になってもなお母校で教えていて、他の皆さんが授業参観に来たと思って下さい。どれほど素晴らしいことか判るでしょう。」と説明を受けると、生徒は目をパチクリとして大いに感心していました。ほんとは普通の学校ではありえないような凄いな出来事でした。先輩方の御健康とさらなるご活躍をお祈り致します。



- 各支部など同窓会(2019年11月)
- 11月8日 熊本市役所九学会
 - 11月9日 九学大草会総会
 - 11月16日 泗水九学会
 - 11月30日 大津九学会
 - 12月7日 九学阿蘇中部同窓会
 - 12月14日 山鹿・植木支部同窓会
 - 1月5日 義務制教職員同窓会
 - 1月16日 九州学院経済交流会
 - 2月8日 コカ・コーラ九学会
 - 2月25日 新春福岡九学会
 - 3月5日 小国郷九学会
- (学年やクラス関係の同窓会は除きます)

花岡興史氏(S32回)九州大比較社会文化研究院学術研究者は、世界文化遺産の宗像大社(福岡県宗像市)の大宮司、宗像氏貞(1545～86)の後妻とみられる才鶴に宛てた豊臣秀吉の文書2通を発見しました。秀吉の九州平定や宗像家の研究の発展につながるも



豊臣秀吉の文書2通を発見 花岡興史氏(S32回)

この会は、義務制の小中学校をはじめ教育委員会やその他の教育機関に勤務する九州学院の卒業生と、本学院の教職員との間の情報交換と親睦を目的としたもので、毎年この時期に行なわれていま

上りました。この会は、義務制の小中学校をはじめ教育委員会やその他の教育機関に勤務する九州学院の卒業生と、本学院の教職員との間の情報交換と親睦を目的としたもので、毎年この時期に行なわれていま

昨年(2019年)のベナントレーズで高卒2年目以内で歴代最多タイの36本塁打、同最多の96打点をマークしたヤクルトの村上宗隆内野手(S70回)が、2019シーズ



セリーグ最優秀新人賞を受賞 村上宗隆内野手(S70回)

シリーズ 羽ばたく同窓生

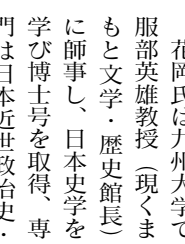
花岡興史氏(S32回)九州大比較社会文化研究院学術研究者は、世界文化遺産の宗像大社(福岡県宗像市)の大宮司、宗像氏貞(1545～86)の後妻とみられる才鶴に宛てた豊臣秀吉の文書2通を発見しました。秀吉の九州平定や宗像家の研究の発展につながるも

昨年秋のプロ野球ドラフト会議で、伊勢大夢投手(明大・S68回)が横浜DeNAから、川野涼多内野手(高3)が西武ライオンズからそれぞれ指名されました。伊勢選手は西山中から九州学院高に進み、エースとして2014年明治神宮大会で4強入り。その後明治大学に進学して活躍しました。川野選手は託麻中出身で走攻守のバランスがとれた遊撃手として九州学院では主将を務めました。12月15日は熊本ホテ



プロ野球ドラフト会議に2名が指名 伊勢大夢投手(S68回) 川野涼多内野手(高3)

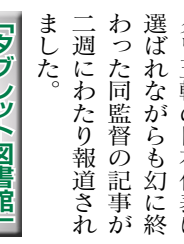
九州学院ボクシング部の木庭監督(日本ボクシング連盟理事、県通信技術(ICT)を生かした取り組みを全国で初めて推進します。



日本代表選手団長として渡豪 木庭浩一氏(S28回)

高森町(草村大成町長・S38回)、同教育委員会(佐藤増夫教育長・S20回)は、熊本日日新聞社と組んで、2020年度、電子書籍を子どもや町民に提供する「タブレット図書館」の構築に乗り出します。小中学生が授業で使う図書や熊日の過去の紙面・記事をデジタル配信し、タブレット端末で読んでもらう仕組みで3者は近く連携協定を結び、教育に新聞を取り入れるNIEと情報通信技術(ICT)を生かした取り組みを全国で初めて推進します。

漫才のからし連根(杉本青空氏と松本伊織氏・S64回)は、昨年12月22日に行われた漫才日本一を決める「M1グランプリ」の決勝出場を果たしました。結果は6位となりましたが、予選からすると5040組が出場するという難関であり、審査員の上沼恵美子氏からも高い評価を受けました。九州学院高校時代は杉本氏が放送部、松本氏がラグビー部でそれぞれ活躍しました。二人がコンビを組



「タブレット図書館」を構築 草村大成氏(S38回) 佐藤増夫氏(S20回)

漫才のからし連根(杉本青空氏と松本伊織氏・S64回)は、昨年12月22日に行われた漫才日本一を決める「M1グランプリ」の決勝出場を果たしました。結果は6位となりましたが、予選からすると5040組が出場するという難関であり、審査員の上沼恵美子氏からも高い評価を受けました。九州学院高校時代は杉本氏が放送部、松本氏がラグビー部でそれぞれ活躍しました。二人がコンビを組

「M1グランプリ」決勝に出場 杉本青空氏(S64回) 松本伊織氏(S64回)

今年の「箱根駅伝」(東京箱根間往復大学駅伝競走)には4人の九学OBが出場し、総合優勝した青山学院大学の9区で神林勇太選手(3年)が区間賞に輝きました。またこのほど新主将にも就任しました。



箱根駅伝9区で区間賞 神林勇太氏(S69回)

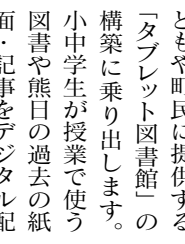
今年の「箱根駅伝」(東京箱根間往復大学駅伝競走)には4人の九学OBが出場し、総合優勝した青山学院大学の9区で神林勇太選手(3年)が区間賞に輝きました。またこのほど新主将にも就任しました。

「大同窓会」は中止に
～総会のみ4月17日に九学チャペルで開催～
新型コロナウイルスの感染の防止のため、4月17日(金)に予定してました「2020九州学院大同窓会懇親会」は中止することになりました。ただし、総会は規約に基づく会計報告、役員改正などの必要性から、4月17日(金)18時から「九州学院ブラウン・メモリアル・チャペル」にて行ないます。



「大同窓会」は中止に ～総会のみ4月17日に九学チャペルで開催～

今年の「箱根駅伝」(東京箱根間往復大学駅伝競走)には4人の九学OBが出場し、総合優勝した青山学院大学の9区で神林勇太選手(3年)が区間賞に輝きました。またこのほど新主将にも就任しました。



箱根駅伝9区で区間賞 神林勇太氏(S69回)

今年の「箱根駅伝」(東京箱根間往復大学駅伝競走)には4人の九学OBが出場し、総合優勝した青山学院大学の9区で神林勇太選手(3年)が区間賞に輝きました。またこのほど新主将にも就任しました。

「九学同窓会だより」
文責・小手川 勲

学友会活動成績 (9月1日~12月31日)

ボクシング部

熊本県新人ボクシング競技大会 (10月26~27日、11月2~3日)

- 熊本農業高校
熊本ライオンフライ級
2位 宮本 大祐(2年)

宮本 大祐(2年)

宮本 大祐(2年)

宮本 大祐(2年)

宮本 大祐(2年)

チアダンス部

All Japan Cheer Dance Championship 2019九州予選大会 (9月14日)

- 福岡市総合体育館
Pom部門
高校生Medium編成
2位

ハンドボール部

令和元年度第48回九州高等学校ハンドボール選抜大会兼第43回全国高等学校ハンドボール選抜大会熊本県予選大会 (12月22日)

- 鹿本体育館
3位

自転車競技部

全国都道府県対抗自転車競技大会 (9月6日~8日)

- 鹿児島県立総合体育館
鹿本選手
5位

空手道部

令和元年度熊本県高等学校空手道新人大会 (10月12日~13日)

- 文徳高校体育館
男子個人形
3位 金子 千秋(2年)

柔道部

九州高校新人柔道大会熊本県予選 (10月12日~13日)

- 鹿本町体育館
男子個人
1位 宮本 大祐(2年)

文芸部

第10回尚絅大学文学賞 (11月23日)

- 尚絅大学武蔵ヶ丘キャンパス
優秀賞
河地 真優(3年)

柔道部

熊本県高等学校柔道選抜大会 (11月15日~17日)

- 菊池市総合体育館
男子個人形
5位 金子 千秋(2年)

金子 千秋(2年)

金子 千秋(2年)

金子 千秋(2年)

金子 千秋(2年)

水泳部

全九州高等学校選手権新人水泳競技 (9月28日~29日)

- 福岡県立総合プール
男子
400m自由形
3位 須藤 颯(2年)

剣道部

九州選抜剣道大会 (11月9日~10日)

- 人吉スポーツパレス
個人
1位 平尾 尚武(2年)

陸上競技部

全九州高等学校陸上競技新人対校選手権大会熊本県予選 (9月13日~15日)

- えがお健康スタジアム
男子
100m
3位 伊津野大介(2年)

吹奏楽部

第45回九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選 (12月8日)

- 熊本県立劇場コンサートホール
打楽器五重奏
銀賞

合唱部

第74回九州合唱コンクール (9月13日)

- 熊本県立劇場コンサートホール
打楽器五重奏
銀賞

男子バスケットボール部

ウィンターカップ予選 (10月19日~20日、26日~27日)

- 熊本県立総合体育館
1位

女子個人組手+59kg級

2位 平野 麗羽(2年)

平野 麗羽(2年)

平野 麗羽(2年)

平野 麗羽(2年)

平野 麗羽(2年)

平野 麗羽(2年)

女子個人組手+68kg級

2位 松村 拓海(2年)

松村 拓海(2年)

女子個人組手+75kg級

2位 松村 拓海(2年)

松村 拓海(2年)

女子個人組手+81kg級

2位 松村 拓海(2年)

松村 拓海(2年)

女子個人組手+87kg級

2位 松村 拓海(2年)

松村 拓海(2年)

女子個人組手+90kg級

2位 松村 拓海(2年)

松村 拓海(2年)

女子個人組手+96kg級

2位 松村 拓海(2年)

松村 拓海(2年)

女子個人組手+59kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+68kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+75kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+81kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+87kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+90kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+96kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+59kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+68kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+75kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+81kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+87kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+90kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+96kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+59kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+68kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+75kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+81kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+87kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+90kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+96kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+59kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+68kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+75kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+81kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+87kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+90kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+96kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+59kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+68kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+75kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+81kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+87kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+90kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)

女子個人組手+96kg級

6位 須藤 颯(2年)

須藤 颯(2年)